

原山台校区自主防災会

自分たちの街は自分たちで守る

【共助の原点】 日常のつながり



日常の挨拶や笑顔のつながりが、いざという時の助け合いを生み、災害時のスムーズな安否確認や避難時の対応行動の土台となります。

【会の組織と活動】 地域一体の備え



地域の様々な団体が手を取り合い「共助」の核として機能します。



防災知識の普及啓発、防災訓練の実施、防災資器材の計画的な整備や災害時に必要な情報収集、伝達体制を整えています。

【住民の行動】 今すぐできる備え



食料品の備蓄 (最低3日～1週間分)

在宅避難も想定し、飲料水、食料、簡易トイレなどの準備を奨励しています。



指定避難所の把握

避難所を事前に確認し、災害時には近所同士で声を掛け、助け合いましょう。